

令和8年3月31日

教育研究推進委員会

委員長 木梨 達雄 様

自己点検・評価委員会

委員長 木下 秀文

## 令和7年度 教育研究推進委員会の内部質保証期末評価について

教育研究推進委員会が実施された内部質保証（期末評価）に対する本委員会の意見は、下記のとおりです。

その他本委員会での点検評価は別添資料にまとめておりますのでご参照ください。

### 記

教育研究推進委員会の令和7年度内部質保証期末評価については、各部署・部門の取組みがしっかりと点検・評価されているとともに、本委員会からの申入れを踏まえた取組みを着実に進められており、全般的に評価できるものと考えます。

令和8年度の目標・計画の設定にあたって、以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

1. 令和8年度の目標設定の際には、数値化できるものは数値目標の設定をご検討ください。  
（例：研究科における学位授与の促進、女性教員の上位職への登用 等）
2. 外部資金獲得に係る目標について、リハビリテーション学部においても数値目標を設定いただくとともに、3学部の数値目標の基準統一をご検討ください。
3. FDの充実に関しては、教育センターにおいて3学部の個々のFD活動を詳細に把握いただき、必要な支援の実施をお願いします。
4. 教員組織の適切性については、学部ごとに点検・評価の実施をお願いします。
5. 自習環境の整備に関しては、本委員会において、大学院医学研究科及び生涯健康科学研究科における学生自習スペースが不十分との意見があったため、各研究科の状況を再確認し、必要に応じ対策の検討をお願いします。

なお、今回の指摘に関する貴委員会の対応状況は、令和8年5月に予定されている貴委員会からの期初報告で確認しますので、よろしくごお願いいたします。

以上